

# 24年度予算を可決



平成24年第1回定例会は3月1日から21日まで、会期21日間で開催されました。今回の定例会では、平成24年度予算、「瑞穂町暴力団排除条例」など、合わせて29件の町長提出議案と、「瑞穂町議会政務調査費の交付に関する条例」など3件の議員提出議案を審議し、すべて原案どおり可決しました。

今回の議会には、平成24年度一般会計・各特別会計の予算が提案されました。予算特別委員会での審査後、本会議において、一般会計を賛成多数で、また、その他の特別会計については全会一致で可決しました。

## 町長が予算案を提出



石塚町長が予算案を説明

24年度の予算にあたり、町長からは、「歳入では、町税全体の減収を避けられないことから、財政力の低下を来たすこととの無いこと。歳出では、第4次長期総合計画の基本理念「自立と協働」を視点とし、より効果的で効率的な行財政運営を心掛けるよう全職員を督励する。」との説明がありました。

## 予算特別委員会で審査

町側からの提案を受けた議会では、直ちに予算特別委員会を設置し、委員長に小山典男議員、副委員長に近藤 浩議員を選出。議長を除く15名により、3日間にわたって審査を行い、議員からは延べ222件の質疑がありました。本会議では、一般会計予算について、賛成・反対の討論が行われ、起立採決の結果、賛成14名、反対1名で可決しました。9件の特別会計については、すべて全会一致で可決しました。



予算特別委員会での審査の様子

## おもな新規事業

- ・水・緑と観光を繋ぐ回廊計画
- ・がん検診クーポン券事業拡充(大腸がん検診の追加)
- ・産業振興ビジョンの策定
- ・大多摩B級グルメ事業の支援
- ・業務継続計画(BCP)の策定
- ・防災マップ作成

## おもな建設事業

- ・五小校庭芝生化工事
- ・新郷土資料館実施設計
- ・スカイホール内部改修工事
- ・町営第2グラウンド整備工事
- ・町民会館エレベーター設置工事
- ・庁舎照明改修工事(一部LED化)

## 各会計の予算額

会計名	予算金額	前年度比
一般会計	131億5,100万0,000円	5.1%減
特別会計	国民健康保険	39億5,524万7,000円 3.0%増
	駅西土地区画整理事業	8億8,540万1,000円 119.6%増
	下水道事業	10億8,645万3,000円 5.2%増
	介護保険	17億8,004万9,000円 10.6%増
	後期高齢者医療	4億8,972万1,000円 8.1%増
	殿ヶ谷財産区	429万4,000円 6.4%減
	石畑財産区	3,134万9,000円 32.1%増
	箱根ヶ崎財産区	657万6,000円 5.6%減
長岡財産区	67万円 31.1%減	



起立採決の様子(本会議)

一般会計予算における予算特別委員会質疑のピックアップを次ページ以降に掲載しております。

一般会計については、次のとおり賛成・反対の討論が行われました。(要約)

### 賛成

高水 永雄 議員

厳しい経済状況や大規模事業の完了などにより、予算は前年度比約7億円5.1%の減少になった。町民の健康と生活を守り、町民満足度向上を目指す24年度の新規事業は、将来を見据えた事業が展開されており、財政調整基金の取りくずしや町債の発行も控え、将来につけを残さないよう財政健全化にも配慮が見られ、評価できる。

### 反対

大坪 国広 議員

改定介護保険制度、近隣市町と比較して福生市に次いで高い保険料となる。サービス利用料の町独自の軽減策や在宅寝たきりの支援策を実施するべき。子ども医療費完全無料化は約1,300万円が23区と同じ水準になる。少子化対策のためにも実施するべき。新駅が前提となる栗原地区の区画整理は、新駅の見通しがつくまで一時凍結するべきである。